

第 1 回地域懇談会の実施結果について

1 実施概要

1.1 目的

小金井市内の地域公共交通に関する課題、それから整理した基本方針（案）、目標（案）について、直接、市民へ説明することで、広く周知し意見を聴取する機会を設定する。

1.2 会議方式

前半（30 分程度）：会議内容に関する説明

後半（1 時間程度）：1 班 5 人程度の意見交換

1.3 テーマ(説明内容)

- ・小金井市における移動の課題について
- ・基本方針について

2 開催日時・場所

日時	場所	会議室
1 月 27 日(土) 13:00~14:30	桜町上水会館	集会室A・B
1 月 27 日(土) 16:30~18:00	公民館貫井南分館	学習室A
1 月 31 日(水) 14:00~15:30	マロンホール	会議室A
1 月 31 日(水) 18:30~20:00	萌え木ホール	会議室A・B

※いずれの会場も、内容は同じ。時間は、実際の所要時間を記載。

3 参加方法

以下の期間及び方法で事前申し込みを受け付けた。

期間：12 月 25 日（月）～1 月 15 日（月）まで

※定員に達していなかったため、開催日まで申し込みを継続して受け付けた。

方法：申込フォーム、FAX、電話

※手話通訳あり

※事前応募の段階では定員に満たなかったため、当日受付を実施し、来場者全員の参加を受け付けた。

4 事前周知

・市報、市公式ホームページ、X（旧ツイッター）、LINE、市政だより、市公共施設へのチラシ設置、C o C o バス車内ポスターにより周知を実施した。

・市民アンケート調査にて参加希望を記入された方に対して開催案内を通知した。

・一部のヒアリング団体に対し、利用者への周知を依頼した。

・開催会場の近隣の町会・自治会長に対し、周知を依頼した。

5 説明会参加状況

令和6年1月27日(土)、31日(水)に地域説明会を小金井市内の4箇所で開催し、合計で26人(うち途中退席1人)の方々に参加頂いた。各回の参加状況を以下に示す。

なお、事前申込者は24人(うち当日欠席は1人)、当日受付者は3人であった。

日時	会場	参加者数	参加者の属性別内訳		
			性別	年代	居住地
1月27日(土) 13:00~14:30	桜町上水 会館	8人	男性7人 女性1人	30代 1人 50代 3人 60代 2人 70代 2人	梶野町1丁目 1人 緑町3丁目 3人 前原町2丁目 1人 前原町4丁目 1人 桜町2丁目 2人
1月27日(土) 16:30~18:00	公民館貫 井南分館	5人	男性4人 女性1人	50代 2人 60代 3人	前原町5丁目 1人 桜町1丁目 1人 貫井南町1丁目 2人 貫井南町5丁目 1人
1月31日(水) 14:00~15:30	マロンホー ル	7人	男性4人 女性3人	20代 1人 30代 1人 40代 1人 50代 1人 70代 3人	梶野町4丁目 1人 東町1丁目 1人 東町3丁目 1人 中町1丁目 1人 桜町1丁目 1人 緑町4丁目 1人 国分寺市 1人
1月31日(水) 18:30~20:00	萌え木ホー ル	6人	男性4人 女性2人	30代 1人 50代 2人 60代 2人 70代 1人	東町1丁目 1人 本町1丁目 1人 本町4丁目 1人 桜町1丁目 1人 貫井北町1丁目 1人 貫井南町5丁目 1人
合計		26人			

6 懇談会の意見について

6.1 4会場から出た主な意見のまとめ

課題事項として、公共交通についてはバスへの課題を中心に、バスのルートや頻度、情報提供、タクシーの利用が難しくなっている現状について意見をいただいた。また、自転車や道路環境への意見も多く、市内の高低差や交通マナー、車道の狭さによる徒歩移動時の危険などについて言及があった。

基本方針や今後の望まれる実施施策については、方針は“イメージが付きづらいのでよりターゲットを絞ってはどうか”や“すでに交通がカバーされているのでさらなる交通の利用促進が必要か疑問”といった意見もいただいた。施策については、バスに対して“ルート等の拡充”、“情報提供の充実”、“バス待ち環境やバリアフリー”、新しい交通に対して“シェアサイクルポートの拡充”、“不便地域や道が細い地域へのデマンド交通などの新しい技術を活用した交通の導入”、その他“交通マナー向上”、“市内外へのPR活動の強化”などの意見をいただいた。

1) 課題

a) 公共交通について

- バスは、路線が一部に集中しており分散してほしい。
- CoCoバス再編後も行きにくい場所がある。
- CoCoバスは、一方通行のため乗ると迂回する場合もあり不便。また、ルート変更等の認知に課題がある。
- バスの乗り換えについて、武蔵小金井駅の南北の乗り換えが不便。
- タクシーは、駅前に停まっていることも少なく供給不足。

b) 自転車について

- 国分寺崖線の高低差のみでなく、北側の仙川沿いなど高低差があり移動に苦勞する。
- 路肩の段差や自転車通行レーンの場所等により危険がある。
- 自転車利用者のマナーに課題がある。
- 駐輪場が足りておらず不便。

c) 道路環境について

- 道が狭く歩道もない道路が多く、特に子連れや子供だけの移動に危険を感じる。
- 五日市街道など渋滞がひどい箇所がある。

2) 基本方針や実施施策

a) 基本方針について

- バスで多くがカバーされておりさらなる利用促進が必要かは疑問。
- 交通単体ではなく、商工や観光など他分野との連携も必要。
- 公共交通の維持ではなく、改善など前向きな表現が必要ではないか。
- 子育て世代や高齢者などの移動弱者や、市内の移動は徒歩や自転車が多いため、それらにターゲットを絞ってはどうか。

b) 実施施策について

- バス交通について、一部運行本数が少ない路線の運行本数の増加。

- バスの接近情報や駅前での行先の掲示等、わかりやすい情報提供の充実
- ベンチの設置などバス待ち環境の改善。
- ノンステップなど物理的な対応やベビーカーや歩行器での乗車への配慮、また、心のバリアフリーなどの人同士の支えあいの啓発。
- シェアサイクルポートを増やし市内市外の人々の利用を促進。
- 大人への交通安全教育の推進。
- イベントなどでの周知や口コミを活用した交通に関するPRの促進。
- 市外からの来訪者への市内の交通のPRが必要。
- 拠点と不便地域を結ぶ交通手段として、狭い道が多いためデマンド交通やライドシェアなどの新しい技術や制度を活用した移動手段の確保が必要。
- ラストワンマイル確保のために、運転士にインセンティブのある新たな仕組みの導入。
- 運転士不足もあり自動運転の活用などが考えられる。
- 歩行者の安全確保のため速度制限などのソフト面での対応が考えられる。

6.2 各会場の結果

各会場の説明会の結果および個別意見の一覧を以下に会場別に示す。

1) 桜町上水会館



(1) 意見の一覧

課題/ 方針・施策	意見	対象
課題	1 小金井街道のバスの運行本数は多いものの、団子運転が目立つため、分散して欲しい。	バス
	2 武蔵野文化会館(市外)へのバス本数が少なく、バスで行けず不便である。	
	3 二枚橋周辺にバスルートがなくこの周辺も不便地域である。	
	4 子育て拠点である「子ども家庭支援センター」が貫井北町にあるが、歩いて行きにくい。	自転車・ 徒歩
	5 東西方向の道路が危険と感ずることが多く、特に連雀通りは幅員が狭く自転車と車の接触が危険に感じる。	
	6 緑センター周辺は周囲に比べて低く、最後、徒歩での移動が困難である。	
	7 桜町と緑町の仙川沿いにも高低差がある。南側だけでない。	
	8 五日市街道の渋滞がひどい。特に桜の季節などは自動車が多い。	自動車
	9 梶野町の OK ストアは、駐車場の容量も小さく行きにくい。	
	10 東大通りの今後の整備について、東八道路まで通すと市外方の交通利便性は向上するが、市民にとってはあまり利点がない。公園を通ることになり、環境への課題もある。	その他
全般の 課題	11 CoCo バスが再編されて、概ね市域が公共交通を利用できる範囲でカバーできたとしても、施設によってはバスで行きにくいところがある。	バス
	12 道が狭く、歩道がない道路が多いため、徒歩や自転車での外出が危険に感じている。特に子供連れで移動しにくく、ベビーカーでの移動が難しい。	自転車・ 徒歩
	13 子供との公園への移動や、子供だけで学童に移動するのも危険と感ずる。	自動車
	14 小金井市は細い道路が多い。道路の改善も並行して必要である。	
方針・ 施策	15 西武線について、はけの道あたりに新駅が欲しい。不便地域であり Coco バスも運行ができない箇所である。	鉄道
	16 人工透析の送迎バスなども運行されており、このような手段もうまく活用できるといいのでは。	バス

課題/ 方針・施策	意見	対象	
	17 新庁舎へは建設後はバス等でのアクセスが必要。		
	18 通勤費が出るような世代は運賃を高くし、子育て世代、高齢者など、交通弱者に還元する極端な運賃体系も考えられる。		
	19 自動車からの転換と書かれているが、自動車から何に転換してもらいたいのか、そのためにどのような施策を促進し、どのような状態を目指すのかを明確にすることが重要ではないか。		自動車
	20 公共交通の利用促進を行い、もっと利用してもらおうとよい。		その他
	21 目標の言葉について、ネットワークは維持ではなく改善という表現が良い。		
目標2	22 自転車や、キックボードについては、国や都の主導により、利便性だけでなく衝突映像を見せるなどの危険性の発信も必要ではないか。	自転車・ 徒歩	
	23 施策として、遊歩道の整備を行ってはどうか。徒歩の方も多いため歩きやすい環境を構築できるとよい。		
	24 将来も見据えた検討が重要。徒歩、自転車、車など、道路を使い分ける施策も想定される。	その他	
	25 今あるイベントを活用して、お金をかけずに施策ができるとうい。		
	26 高齢者の健康増進や、移動しづらい高齢者の外出支援につながるような施策があるとよい。		
	27 子供だけでなく大人への安全教育も重要。		
	28 まず安心して歩けるまちづくりをしてほしい。		
	29 野川公園入口のバス停ができたが、野川公園を利用している人はバス停の存在を知らない。公園にコミバスの案内看板があるとよい。		バス
30 シェアモビリティについては、駅で借りて駅で返すような形ではなく、ほかにもポートや拠点があるとよい。小金井公園も駅以外のシェア拠点として良い。	新交通		
31 交通結節を拠点に様々な手段を集約することによって、そこに行けば使いたい手段を使えるまちづくりを目指すべき。観光施策等との連携も図りながら、コンパクトなまちづくりを進めていく必要がある。	その他		
32 小金井公園は来訪者も多いので結節点にできるとよい。商業施設があるとよい。市が都から土地を借り上げて行ってはどうか。			
33 東小金井駅の再開発、東大通の整備にあわせて東小金井駅周辺が発展している。将来は東小金井が発展するのではないかと思う。今後も考えて東小金井駅と拠点として開発するとよい。			
34 目標3での結節点はどこに整備する予定か、何の手段が含まれるのか。具体的な記載が欲しい。			
35 武蔵野、野川公園の利用促進も行うと市がにぎわう。			
目標4	36 目標4に記載している新たな手段とは何か。運転手不足で新しい手段を追加できないのではないか。	新交通	
	37 東大通りは道路環境がよい。LRT(自動運転)を導入してはどうか。		
	38 七軒家通りは道が狭い。デマンド交通やライドシェアにて移動手段の確保が望まれる。		
全般・ その他	39 商工や観光など、交通以外の分野との連携も必要と感じる。	その他	
	40 交通のことだけでなく、どこに住宅を集約するのかなど、どのようなまちにしたいかのメッセージと明確な目標を示してほしい。		
	41 高齢者や子育て世代など、移動弱者に焦点を当て、ターゲットをしぼった計画としてはどうか。		
	42 何を目標しているかを明確にし、メリハリをつけて情報提供する必要があるのではないか。		
その他	43 CoCo バス再編後の東町の利用の変化を確認したい。	バス	

課題/ 方針・施策		意見	対象
		44 北東部循環の利用者が一番多い。市外の利用者(小金井公園利用)も多いが運賃を値上げした影響があるのかどうかを知りたい。	
		45 福社会館や新庁舎について、現庁舎でも誰も不便はないのになぜ移転するのか。移転は不要ではないか。	その他

2) 公民館貫井南分館



(1) 意見の一覧

課題/ 方針・施策		意見	対象
課題	個別の 課題	1 小金井街道(連雀通りから東八道路の間)の自転車の速度が早く、危険。東大通りは比較的幅員が広く、通りやすい。	自転車・歩歩
		2 武蔵小金井駅の南北の駅前広場が離れており、乗り換えもしにくい。高齢者だと歩くのが大変である。	その他
		3 坂下のまちの発展には課題がある。	
	全般の 課題	4 CoCo バスが再編されて貫井前原循環は迂回感があり、一方通行であるため不便。自転車に乗れない高齢者は CoCo バスを利用することとなる。	バス
		5 この地域は、自転車であればどの駅までも比較的早く行けるため便利。	自転車・歩歩
		6 路肩の段差が自転車の利用に危険。歩道を走ってしまう。	
方針・ 施策	目標2	7 小金井公園等の来訪者に対してバス利用を PR して使ってもらおうとよい。	バス
		8 武蔵小金井駅から小金井公園へバスが充実していることを市外の方が知らないことが多いと思う。来訪者向けに PR したらどうか。	
		9 バス停までは徒歩移動となる。小金井街道の坂下から南の地域では特に歩道が狭い。歩行者と自転車とのすれ違いも生じる。バス待ち環境の改善が喫緊の課題と考える。	
		10 市内の公共施設(栗山公園の運動施設など)に駐車場が少ない。上水公園はグラウンドの予約がなかなか休日は取れない、平日でも高齢者のゲートボールなどで利用されている。このように市の土地が限られている状況にはあるが、利用する人は多いのに駐車場が少ないので、徒歩と自転車に使いやすい道路の整備が喫緊の課題ではないか。	自転車・歩歩
		11 西の久保通りが特に危険と感じる。電線地中化などで、歩行空間を確保できないか。	
		12 歩行者や自転車利用が多い状況であり、それらが安全な環境を整備すべきである。	
	13 若者・現役世代は自転車等で移動できる。高齢化が進展することを考えるのであれば、課題2(公共交通の利用に課題がある方への対応)にスポットを当てて、公共交通を特に必要とする方が快適に移動できるようにしたらどうか。	その他	
			14 ハンディサポートや他のサービスなど、小金井市で利用できるサービスをよりアピールしたほうが良い。知らない人が多い。

課題/ 方針・施策		意見	対象
	目標3	15 前原から武蔵小金井駅北口の乗り場が遠い。特に新庁舎などで歩かずに乗り換えできる結節点があると良い。	その他
	目標4	16 バス停から目的地までは歩いていけないといけない。運転手にインセンティブを設けたライドシェアなどがあれば、バス停からのラストワンマイルを確保できて公共交通の利用も増えるのではないかと。自動車が難しければ、三輪のようなものでもよい。	新交通
		17 移動するための人の確保が難しいのであれば、移動しなくて済むようなサービスもあると良いのではないかと。	
		18 ライドシェアのアプリがあるとよいのではないかと。	
		19 オープンデータの活用も重要と考える。特に交通量について、全体の移動がどうなっているかが捉えやすいのではないかと。	その他
	全般・ その他	20 コミュニティバスの利用は通院が多く、高齢者の方への利便性を考える必要がある。	バス
		21 概ね CoCo バスで市域がカバーできており、徒歩の移動が多いことから分かるように不便な地域は少ない。実感とあっている。さらなる利用促進を行う必要があるのか疑問である。	その他
		22 歩くと溜まるポイントもあるが、歩ける人は歩く、難しい人は公共交通を選択できるような仕組みがあるとよい。	
		23 利用していない方のニーズも踏まえる必要があるのではないかと。	その他

3) マロンホール



(1) 意見の一覧

課題/ 方針・施策	意見	対象	
課題	1 武蔵小金井駅発中央線の本数が減少した。JRとの連携を図って事前に周知をしてもらいたい。	鉄道	
	2 中町あたりは京王バスの本数が減って不便になった。Coco バスミニの人数が少なく、乗り切れないことがある。一方で、乗り切れない人のために、手前で降りるなど、ゆずり合っているのが現状である。(野川・七軒家)	バス	
	3 北側はバス路線が充実しているが坂下南側との差がある。		
	4 東中学校方面への CoCo バスルート変更は認知されていないと感じる。新小金井駅まで歩いて行く人もいるのでは。		
	5 昭和病院へのアクセスにおいてバスの乗り継ぎがあり、またタクシーはお金がかかり不便である。		
	6 CoCo バス北東部循環について、朝、特に夕方の時間帯が 20 時までのため通勤で使いにくい。本数も少ない。	自転車・ 徒歩	
	7 小金井街道の北側は良くなったと感じるが、南側の道路が狭く、通行しにくい。		
	8 第三小学校近くの道が危険。子供はマナーを守っているが、大人の通行を危険と感じることがある。		
	全般の 課題	9 CoCo バスが値上げされて家族などで利用しにくくなった。	バス
		10 CoCo バスの料金わかりにくい。車内での案内もわかりやすくしてほしい。	タクシー
		11 タクシーも予約できないときが多く、利用したいときに利用できないなど利用が難しい。	
		12 高齢者だと自転車をスーパー等の駐輪ラックに入れることが困難。電動自転車になれば、さらに重くなりなおさらである。	自転車・ 徒歩
		13 歩道や道が狭く子供や高齢者は通行がしにくい。	
		14 駐輪場が減っており不便。場所によってサービス、料金が違っておりこのあたりも課題である。	新交通
		15 小金井市では自分の自転車を持っている方が多いため、シェアサイクルの市民利用はイメージづらい。	
方針・ 施策	16 CoCo バスの運賃一律ではなく距離別の運賃にしてはどうか。不公平感はなくなるのでは。	バス	
	17 今後、高齢者が増えることも考えると、運賃を上げてもいいからバスを利用しやすくしてほしい。		

課題/ 方針・施策	意見	対象	
目標2	18 東小金井駅の周辺、東小学校の北側にもう少し公共交通を運行してほしい。		
	19 駅の北側に駐輪場があるとよい。	自転車・ 徒歩	
	20 道路環境を変えるのが難しいのであれば、安全のために時間帯による車の通行規制や速度記載などを行ってもよいのではないかと。	自動車	
	21 公共交通の乗り継ぎ割があるとよい。	その他	
	22 維持という言葉はネガティブにも感じるため改善の方がよい。		
	23 駅のホームは危険なため、早くホームドアを設置してほしい。	鉄道	
	24 歩行器を使っている方がバスに乗ろうとしても、乗せてもらうのが大変なためバスを利用しなくなったり、外出しなくなることがある。そのためにも、心のバリアフリーの徹底を目指すべき。	バス	
	25 バス停にベンチを置いてもらえると、バスを待つ気になる。		
	26 CoCo バスのデザインは遠くからでも目立ってよい。ラッピングを工夫することでもっと乗ってもらえるのではないかと。ジブリとの連携も考えられる。		
	27 バスの見た目が福祉っぽいと抵抗感があるため、デザインなどの見た目の工夫も重要と考える。		
	28 バス停に椅子があるとよい。武蔵野では赤いイスがある。		
	29 バスがノンステップになるとよい。荷物を引くカートやベビーカーなども利用しやすい。高齢者と子育て世代の課題は一緒なのではないかと。	自転車・ 徒歩	
	30 自転車専用ゾーンを設置してもらいたい。その際、歩道ではなく車道を通行できる方が段差がなくよい。		
	31 目標2安全安心のターゲットの明確化が必要。		その他
	目標3	32 バスロケの QR コードをバス停に提示してほしい。	バス
		33 シェアサイクルポートが少なく、駅まで行かないと使えないのは不便。小金井市も周辺市のようにポート数を増やすべきでは。	新交通
		34 シェアサイクルポートが小金井公園近くなど市全域に拡大すると来訪者も使いやすくなるのではないかと。	
	目標4	35 自家用車を所有していて今は運転していないような高齢者に対して、周辺の方などが登録して、必要な時に運転を代行するような仕組み(運転手のシェア)があると、高齢者が外出しやすくなるのではないかと。	新交通
		36 現状、バス停まで行くことが難しい人もいます。バス停から自宅や目的地までを移動するための新しい移動手段があるとよい。	
		37 免許返納をした高齢者の自動車を使用して若い人がライドシェアなど行ってはどうか。	
		38 東大通などは自動運転を導入してはどうか。	
		39 買い物配達サービスなどもあるとよい。	その他
	全般・ その他	40 免許返納を行った場合にメリットがあるような施策があるとよい。	その他
		41 高齢者の移動手段の確保が必要である。	その他
		42 近隣市と連携した施策も行ってほしい。	
	その他	43 高齢者の方は、CoCo バスの値上げに対しては敏感だと思う。	バス

4) 萌え木ホール



(1) 意見の一覧

課題/ 方針・施策		意見	対象	
課題	個別の 課題	1 西武線の利用者が少ないため、利活用に向けて利用動向調査をしたほうがよい。	鉄道	
		2 バスが混雑していて乗車できないことがある。小金井街道の駅に近いバス停で 8:00～9:00 の時間帯である。	バス	
		3 桜町病院や緑町の障害者福祉センターなどバス停が遠いので福祉施設へ公共交通がほしい。		
		4 緑中央通りと農工大通りの交差点で、歩道内にある街灯と電柱が小学生の通行に危険。	自転車・ 徒歩	
		5 ライドシェアは、安全確保の議論が重要であるが、そこが不十分な中で全国的にムード先行しすぎていることに危険を感じる。	新交通	
		6 市の担当者がハンディサポートの利用方法を十分認識していなかった。聞き方にも課題があったかもしれないが、周知不足と思う。	その他	
	全般の 課題	バス	7 雨で床がすべる状態のバスの中で、席を移動している際にバスが動き転びそうになった。	バス
			8 バス停表示が分かりづらいため、CoCo バス、ムーバスなどバス停を分けてほしい。	
			9 CoCo バス再編による変更を知らない人が多く、周知不足と思う。	
		タクシー	10 CoCo バスで、普段から利用するものではない介護保険被保険者証の提示は難しい。マイナンバーカードと交通系 IC カードの紐づけなど、技術活用が進めばよい。	タクシー
			11 駅前ではアプリでタクシーが呼べず不便である。駅前広場にタクシーが停車している状況になってほしい。	
			12 障害者が利用できるタクシーが少ないのではないかと。	
			13 福祉タクシーと介護タクシーの利用方法が分かりにくい。	
			14 福祉タクシーも利用時間が集中するため、供給が足りないことが多い。	
			15 市内は細い道路など、危険とを感じる道が多い。	
方針・ 施策	目標 1	16 JR 中央線はピーク時の混雑がひどく、以前は乗り切れないこともあった。複々線化を望む。	鉄道	
		17 野川公園周辺には集客施設が多いため、西武線に簡易な新しいホームを整備したらどうか。	バス	
		18 福祉バスがあるとよい。		

課題/ 方針・施策	意見	対象
	19 不便な地域での交通において、不便地域から近い主要なバス停を拠点化して循環する路線があると良い。	
	20 歩いて 300m でバス停に到達できるなどの目標を設定して、バス路線・ルートを増やしたらよい。	
	21 東町の南から武蔵小金井駅や東小金井駅へ行きづらい。交通手段がほしい。	
目標2	22 バス停の位置が分かりづらく、バス停案内がランドマークとしてあまり機能していない。屋根などがあるとよい。	バス
	23 どのバスがどこに行くのか、乗り場でわかればよい。分かりやすい情報提供が必要ではないか。	
	24 シルバーバスを CoCo バスの割引証明にできたらよいのではないか。	
	25 武蔵小金井のドン・キホーテ等、駐輪スペースが満杯である。駅周辺の再開発とあわせて地下に大規模なスペースを作れるとよい。	自転車・徒歩
	26 連雀通りは車が多いのに歩道が狭い。ガードレール等を設置してほしい。	
	目標3	27 小金井市は、他地域に比べて交通に関する情報発信が少ない。ニュースになるような取り組みをして PR してはどうか。
28 情報が認識されるためには 3 つ以上の媒体に触れることが必要との考えもある。イベントなどでの口伝や口コミも有効ではないか。		
目標4	29 バスの接近情報がわかるとよい。駅前での掲示もあるとよい。	バス
目標4	30 道が細く不便な地域へのライドシェア、AI デマンドなどを自治体主導で行ってもらいたい。ライドシェア、AI オンデマンドなどの運行方法や運転手がプロかどうかはあまり気にしない。安価で早期導入がされているものが良い。	新交通
	31 MaaS は基幹の JR などは着手しているが、末端までつながるような MaaS を開発してほしい。	
全般・その他	32 小金井橋が渋滞している。右折レーンが短いためであり改善できないか。	自動車
	33 目標、施策をより具体的に示してほしい。	その他
	34 基本方針の表現について、目標 1: 選択→利用に、目標 2: 誰もが→高齢者・子ども、目標 3: 移動の利便性向上に、目標 4: 検討→検討・実験に変えてはどうか。	
その他	35 計画作りの際に商社など民間で資本がある企業と連携してはどうか、新しい知見が生まれるかもしれない。	その他
	36 日常的な移動に、現状では課題は感じない。	